



うづき武彦議員一般質問



# 市の総力をあげて 生活困窮者支援を

うづき武彦議員は、9月定例市議会的一般質問で①市の総力をあげて生活困窮者支援を、②旧倉松公園を使いやすい公園に、について取り上げました。

## 様々な部署が連携する ため「支援会議」を

日本共産党市議団は、7月24日に滋賀県野洲市の生活困窮者対策を視察しました。その視察に基づき、春日部市でも生活困窮者支援の充実を求めました。野洲市では、「くらし支え

合い条例」に基づき、市民生活相談課が中心となり、様々な部署と連携し、弁護士などの専門家の力も借り、あらゆる制度を活用して、生活困窮者の救済にあたっています。

「くらし支え合い条例」を制定することを提案し、様々な部署が連携して対応するために、「支援会議」の設置を求めました。支援会議は、生活困窮者自立支援法で「福祉事務所を設置する自治体が設置できる」と定められ、各部署間で情報を共有できることになっています。福祉部長は、現在も連携して取り組んでいるとして、設置の考えは示しませんでした。

## 債権管理条例を改正し、「生活支援」を

税金の滞納は、生活困窮者のサインです。「悪質滞納者」はごくわずか。多くは払いたくても払えない方。生活再建に寄り添い励ます対応が必要」という野洲市長の言葉を紹介し、差し押さえてではなく生活再建支援を求めました。また、そのために、「市民の生活を支援する」という内容を追加すべきではないかと質しました。野洲市では生活再建を支援することで税金が払えるようになっており、債権管理と生活支援は矛盾しません。財政部長は、条例改正の考えは示しませんでした。

石川市長に対して、職員を増やし体制を充実すること、条例の制定や改正することなどで、生活困窮者支

援を充実するよう求めました。石川市長は、「支援員の増員も行っており、引き続き生活困窮者支援に取り組んでまいります」と答えました。

## 旧倉松公園で水遊び できるよう再整備を

旧倉松公園は、幸松地区の春日部特別支援学校の隣にある公園です。野球やグラウンドゴルフなどができるところがあり、スポーツを楽しみ、憩いの場ともなっています。かつて「じゃぶじゃぶ池」として使われていたところがそのまま放置されています。

子どもたちが水遊びできるように再整備するなど、対応を求めました。建設部長は、地元の意見も聞きながら整備していきたいと答えました。

市立医療センター Tel 735-1261 (土・日・祝の昼間と夜間毎日) 内・外 救急電話相談 #7119  
9/29(日) 黄川田医院 (内科系) 小渕 Tel 752-8872 春日部在宅診療所ウエルネス (小児科系)  
内牧 Tel 792-0772 わかば耳鼻咽喉科クリニック (外科系) 中央1 Tel 763-0908  
10/6(日) かすかべ生協診療所 (内科系) 谷原2 Tel 752-6143  
関根医院 (小児科系) 新宿新田 Tel 746-7211 分娩館医院 (外科系) 備後西5 Tel 739-3883

